

MFA フットサルリーグ 2025 開催要項

1. 主 催： 室蘭地区サッカー協会
2. 主 管： 室蘭地区サッカー協会フットサル委員会・フットサルリーグ運営委員会
3. 開催期間： 当該年度5月～R8.2月予定
4. 登録料・リーグ参加
 - 1) (公財)日本サッカー協会 (チーム登録料 ¥3,000・個人登録料 ¥1,000・機関誌購読料 ¥5,000)
 - 2) 室蘭地区サッカー協会 (チーム登録料 ¥5,000・個人登録料 ¥1,300)
 - 3) フットサルリーグ運営費 ¥40,000
 - 4) その他リーグ運営に必要な経費については、都度協議する。

※上記については変更になる場合があります。

5. 参加資格

- 1) 本年度(公財)日本サッカー協会のフットサル「チーム」「選手」登録及び室蘭地区サッカー協会に登録完了したチームであり、室蘭地区サッカー協会の管轄内のチームである事。
- 2) 参加選手は他フットサルチームに二重登録されていない事。
- 3) チームはフットサル審判員が4名以上いる事。又、審判服を常備し、着用して審判に当たる事。
- 4) チームは運営委員1名を選出し、必ず運営会議等に参加してリーグ運営を円滑に進める事。
- 5) 選手は、スポーツ障害保険、又はそれに準ずる保険に加入している事。
- 6) 会場の都合により参加チーム数を制限する場合があります。

6. 選手エントリー・ユニフォーム

- 1) 前項の参加資格を有し選手のエントリー人数は8名以上が望ましい。
- 2) 選手エントリーは年度初め(後日決定)をもって行いリーグ戦終了迄有効とする。
- 3) 選手エントリーは、当該年度をもって16歳以上(高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない)の男子のみとする。但し、18歳未満の選手は親権者の承認印のある親権者同意書を提出のこと。
- 4) 選手の追加登録、削除は室蘭地区サッカー協会及びフットサル委員会に所定の事項を記入のうえ提出のこと。
- 5) ユニフォームは色の違うものを2着登録し、常備すること。又、ゴールキーパーはフィールドプレイヤーと異なる色のユニフォームを用意すること。※ユニフォーム作成時にはFS委員会に届け出てください。
- 6) 背番号は選手固有の番号とし、シーズン中の背番号の変更は認めない。
- 7) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色・紺色と明確に判別しうるものでなければならない。
- 8) 選手の用具に関する運用緩和について
 - ① 本競技会に登録した1着以上のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、着用しなければならない。(2着以上の持参が好ましい。)
 - ② ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる(ビブス等も可)。

- ③ ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
- ④ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。
- ⑤ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ⑥ アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑦ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

7. 競技規則

- 1) リーグ開幕時の(財)日本サッカー協会フットサル競技規則に則る。
- 2) 5ファウル及び第2PKは適用とする。
- 3) ベンチに座る者は必ずユニフォームの色と異なるビブスを着用する事。

8. 組み合わせ及び日程

- 1) 組み合わせは原則として部毎に第1節から順に対戦するようにする。
部の編成・日程については参加チーム数により決定する。
- 2) 優勝チームは道南ブロックリーグ下位チームと入替戦を実施する場合がある。
- 3) 日程はフットサル委員会で協議のうえ開幕2週間前までにチームへ連絡する。

9. 競技方法・リーグ運営

- 1) フットサル委員会によって部毎に運営委員から下記責任者を選出し、自主運営を行う。
 - ① 会場責任者(会場準備・後片付け及び会場使用に関する事項)
 - ② 審判責任者(各試合の審判に関する事項)
- 2) 会場準備・後片付けは、当番チーム運営委員の下に責任をもって行う事。
- 3) 会場準備・後片付け及び試合運営に必要な業務は次のとおりとする。
ゴール・タイマー等設置・チーム用ベンチの配置・その他運営に必要なもの。
- 4) 試合球は各チーム持ち寄りとし、リーグ開幕時に新品ボールを用意する事。
- 5) 試合進行は、主審1名、副審1名、TK、得点・記録2名以上の4名以上で行う事。
- 6) 試合は、原則プレーイングタイムとし、試合時間についてはリーグ編成により後日決定とする
(ハーフタイムも同様)
- 7) リーグ戦は勝点方式(勝=3 分=1 負=0)で順位を決定する。
勝点と同じ場合は、①得失点差 ②総得点 ③当該チーム同士の対戦成績(イ:勝点 ロ:得失点差 ハ:総得点数)
- 8) チームの運営委員は、17:45から行うMFAフットサルリーグ運営委員会に必ず出席する事。運営委員が事情により出席できない場合は代理の者が出席する事。
- 9) 試合出場する選手は、選手エントリー用紙を本部へ提出すること。エントリー用紙に記載されていない選手は、その試合に出場することはできない。
- 10) 試合のベンチ入りは、提出した選手エントリー用紙に記載された監督、助監督、主務及び選手のみとする。
また、当該年度をもって16歳未満となるものはベンチ入りを認めない。
- 11) 運営に際し、協力し得なかったチームに対しては、シーズン途中であっても協議の上、リーグから脱退してもらう事もあり得る。

- 12) 選手の移籍は、両チーム代表者が承諾し、リーグ運営責任者へ移籍書類の提出及び、移籍手続き料として1,300円を支払う事。但し、書類提出後、2試合は出場出来ない事とする。
- 13) 審判担当チームが審判員を用意できない場合、MFA フットサルリーグ運営委員会に審判欠席事由報告書の提出及び1名につき違反金をフットサルリーグ運営委員会に支払う。
- 14) リーグ前半戦の上位2チームは全道FS選手権一般の部、室蘭地区予選への参加を義務付ける
日程は2026年1月17日(土・夜間) 24日(土・夜間) 31日(土・夜間)

10. 懲 罰

- 1) 警告・退場
 - ① 退場や警告が2度に達した選手は次の試合に出られない。
 - ② 警告、退場が出た場合はフットサル委員会で処置するが、重い違反と判断した場合は室蘭地区サッカー協会に報告し処置する。
- 2) 棄権チームの処置
 - ③ 棄権の届出は試合1週間前厳守とする。
 - ④ 無届け棄権した場合、そのチームを1試合出場停止とし、フットサル委員会で処遇を決定する。
 - ⑤ 特別な理由により棄権した場合フットサル委員会が調査し、不可抗力であると認めた場合は再試合を行う。この場合、これに伴う試合会場の確保・審判員の手配、経費については、当該チームが負担するものとする。
 - ⑥ 棄権試合の場合の成績は、対戦相手チームに得点5・勝ち点3を与える。
 - ⑦ 試合成立の必要人数は、GKを含む1チーム5名以上とする。
- 3) 本要項に違反したり、主審の意に反して試合を放棄した場合は没収試合とする。この場合、当該チームに制裁金を科す場合もある。その後の処置については、MFA フットサルリーグ運営委員会及び室蘭地区サッカー協会にて裁定する。
- 4) 試合の前後における悪質な言動や行動があった場合、その後の処置は、MFA フットサルリーグ運営委員会及び室蘭地区サッカー協会にて裁定する。
- 5) シーズンを通して、本リーグの秩序を乱すような悪質な言動・行動があった場合、その後の処置は、MFA フットサルリーグ運営委員会及び室蘭地区サッカー協会にて裁定する。

11. その他

- 1) 駐車は所定の駐車場に入れる事。又、運営委員会にて指定したところに必ず駐車すること。
『身障者用スペースへの駐車は厳禁』とします。
- 2) ユニフォームへの広告掲載については、事前に室蘭地区サッカー協会の承認を得なければならない。
- 3) 競技中におけるケガに関しては、チーム・個人が責任を持つ事。但し、ケガの発生についてはフットサル委員会に必ず報告すること。
- 4) 会場内の備品・器物を破損した場合は、当該チームが負うものとする。
- 5) 登録チームは室蘭地区サッカー協会の行事に協力すること。
- 6) アリーナ内で摂取可能な飲食物は『水のみ』とする。

《 要項に関する問い合わせ先 》

室蘭地区サッカー協会 フットサルリーグ事務局 中川和史

携帯 090-5951-8889 Email leone.f.c@gmail.com

※詳細につきましては、下記 ホームページ参照

室蘭地区サッカー協会ホームページ <http://mfa.main.jp>